

野中土地区画整理審議会・評価員会だより

野中土地区画整理事業は、国の補助金や保留地処分金等を活用して事業を推進しています。さらに地権者全員の理解と協力によって、事業を円滑に進めることができます。

事業が進み、仮換地の使用収益開始率が57%を越え、全国的に人口減少が懸念される中、区域内人口については、令和7年7月時点で約1,560人となり、賑わいのある、魅力的な地域となっております。

事業のさらなる進捗と早期完了を目指して、引き続き、皆様のご協力をいただきたく審議会委員・評価員一同の総意をもってお願いします。

【お知らせ】

令和7年7月30日(水)に「第38回 野中土地区画整理審議会・評価員会」が、大利根総合支所いなほ会議室で開催されました。

事務局から、次の(1)から(3)の事項の説明を受け、審議等を行いました。



(1) 加須都市計画事業野中土地区画整理事業評価員の選任について（諮問）

人事異動等に伴い、5名の評価員中2名を選任することについて審議し、原案のとおり同意し、次の構成となりました。

木村 健一	(一般財団法人) 日本不動産研究所 関東支社長	
三宅 昌三	司法書士(元 地方法務局支局長)	
石坂 仁志	埼玉りそな銀行栗橋支店長	
吉田 清信	加須市固定資産評価審査委員会委員	再任
佐藤 喜美子	加須市総務部税務課長	新任

(2) 従前地分筆に伴う仮換地指定の軽微変更について（報告）

前回の野中土地区画整理審議会・評価員会(令和6年8月9日)以降、土地の売買や相続等に関して、従前地の分筆に伴う仮換地の分割を、3件実施したことについて報告がありました。

(3) 令和7年度 道路工事等の施行予定箇所等について（報告）

今年度に施行を予定する道路、雨水管及び調整池の工事について、次のとおり報告がありました。

※施行予定箇所等の場所は、裏面の別図を参照してください。

●施行予定箇所等の状況（8月時点）

（単位：箇所）

工事内容	7年度予定数	発注済み	残り
道 路	4	2	2
雨水管	1	0	1
第2調整池	1	1	0
合 計	6	3	3

～ 第2調整池の整備工事がスタートしました ～

「第2調整池※」については、現在、一部を整備した状態で暫定的に使用していますが、本整備を行い本格的に使用するため、令和7年6月に工事請負契約が締結されました。

国の「緊急自然災害防止対策事業債※」を活用して、整備推進が図られます。

- ・相手方 内田・新栄特定建設工事共同企業体
- ・工 期 令和10年3月31日まで
- ・請負代金額 1,076,565,600円

※調整池とは … 台風などの集中豪雨時に区域内に降った雨水を「調整池」に一時的に貯留すること、道路冠水や住宅地などの浸水を防ぐ効果や、下流域の洪水被害を軽減する役割を担います。

※緊急自然災害防止対策事業債とは … 近年の台風の大型化やゲリラ豪雨の激甚化が頻発化する中、地方公共団体が防災・減災対策に取り組めるように、国が財政支援を行う地方債制度です。

第38回 審議会・評価委員会における主な質疑（要旨）

- 質疑① ・予算の状況もあると思うが、事業が遅れているため、進捗していることが分かる形で進めてほしい。
- 回答① ・道路整備が全然進んでいないため、未開発の所を優先的に整備できる方法はないのか。
- 質疑② ・事業計画書を提示し、事業が完了する2033年までの、年度ごとの工事の目標を提示してほしい。単年度ごとに考えていては目標がないのと一緒である。
- 回答② ・事業の全体像が見えない。予算によって変化する場合があるでも構わないので、大まかでも事業完了の時期を示してほしい。
- 質疑③ ・これまでの審議会だよりでは、審議会で行われた質疑や議論に触れていないが、皆さんに周知する必要があるのではないかと。
- 回答③ ・この審議会の会議結果は、会議録を作成し、市のホームページで公開しているが、審議会だよりも、主な質疑を掲載したい。

※事業に関してご不明な点等がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

〔事務局：加須市大利根総合支所農政建設課 TEL0480-72-2115(直通)〕

